



はらぐち かな

## 原口 華奈 専任講師

神戸大学大学院国際協力研究科博士課程後期課程国際開発政策専攻修了  
博士(学術・神戸大学)

専門分野 発展途上国の製造業研究、東南アジア途上国の経済

### Q1 担当科目を 教えてください。

#### 経済学特殊講義2

「グローバル・ビジネス」をテーマに、国境を越えて生産や販売を行う企業の活動や、それを取り巻く世界経済の諸課題を解説しています。皆さんの生活に深くかかわる身近な企業の活動を通じて世界経済とのかかわりを考えることができる講義です。

#### 開発経済論

貧困や格差、経済成長を考えるための基本的な理論を学習し、途上国経済の諸問題をテーマごとに解説しています。開発途上国の経済発展、貧困削減、社会開発、工業化等に関する実態と政策について学習し、開発途上国の経済についての理解を深める講義です。

#### 演習(ゼミナール): 途上国開発を通して私たちの未来を考える

開発途上国の経済発展は皆さんの暮らしとどのように関係していると思いますか。ゼミでは開発経済学の視点から、途上国だけでなく先進国においても存在する様々な経済の問題を考え、議論し、アウトプットする力を養います。

### Q2 研究のテーマは 何ですか？

#### マネジメント・プラクティスの移転に関する研究

企業の生産システムや雇用慣行といったマネジメント・プラクティスを東南アジアの途上国企業がどのように獲得しているのかについて、進出してきた先進国企業(特に日系企業)との関わりから明らかにしようとしています。

#### わたしのおすすめ本

### パンドラの匣

著者 太宰治  
出版社 新潮文庫

出版 1973年  
ISBN 978-4101006116

「パンドラの匣」「正義と微笑」の二編が収録されています。どちらも皆さんと同じ年代の青年が主人公で、人生の出来事や恋、人間関係に一喜一憂し、希望を掴もうとする爽やかな話です。



### Q3 研究者って どんな仕事ですか？

広い宇宙の中から塵一つを一生涯かけて見つけようとする事だと思っています。世の中から自分がいなくなっても、自分の研究を世界の中の誰かが続けてくれるという点でロマンがありますね。残念なのは、あと35年くらいしかできないことでしょうか。

#### Q&A 先生ってどんな人？

リフレッシュしたいときには何をしていますか？

景色の綺麗な場所に行き、電動自転車をレンタルして走り回ります。最近は奈良県の明日香村に行きました。

どのような大学生活でしたか？

学費と生活費のためにバイトを掛け持ちし、サークルを嗜み、二つのゼミに入っていました。

大阪産業大学キャンパスや大学周辺でおススメのスポットは？

新産業研究開発センターと16号館の間の広場。広くて平らなところが好きです。

#### 先生の1枚



ネピドー(ミャンマー)の市場にて。こういう光景を見ると現代の日本とは違う形の豊かさを感じます。

学生のみなさんへ  
ひとこと

大学生活は楽しいことばかりではありません。その一つが経済学の勉強です。難しいだけでなく、勉強したその先でニュースを見ると、今までより怒りを感じたり、深く心を痛めたりする場面があるかもしれません。しかしそれは、経済学の学びでああなたの知識や思考が豊かになった証拠です。そしてそれは、社会をもっと良くする原動力になります。経済学は卒業してから数年経って、学んで良かったと思える学問となります。その日に向かって頑張ってください。